

## 令和6年度 学校経営計画書

R6.4.5

学校番号	76	学校名	静岡県立浜松東高等学校	校長名	丹生 敬人
------	----	-----	-------------	-----	-------

## 1 スクール・ミッション

浜松市内唯一の商業科と普通科を併置した学校としての特色を生かし、校訓「学ぶ術を学ぶ」のもと、進学から就職までの生徒の多様な進路希望に対応したキャリア教育や総合的な探究活動、部活動等を通して、生涯にわたって学び続ける基盤となる力をつけるとともに、自立心と思いやりの心を持ち、地域や社会に貢献する人間性豊かな生徒を育成します。

## 2 目指す学校像

## (1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>・校訓「学ぶ術を学ぶ」を目標とし、生涯にわたって必要となる主体的に学ぶ姿勢を育成します。</p> <p>・地域社会に貢献するために必要なコミュニケーション能力、チャレンジ精神を身に付けた人間性豊かな生徒を育成します。</p> <p>・基礎学力の定着と学校の特色を生かした進路実現に必要な学力の育成を行います。</p> <p>・キャリア教育及び総合的な探究の時間を通して、主体的に行動する力、自己管理能力、仲間とともに困難を乗り越える力を育成します。</p>	<p>(商業科共通)</p> <p>・実社会で活用できるビジネススキルの習得を目指します。</p> <p>・資格取得や各種検定、競技会への挑戦等を通して、社会に適應する力、学ぶ意欲、チャレンジ精神などを養います。</p> <p>・外部講師を招く他、地域と連携した学習を行います。</p> <p>(情報ビジネス科)</p> <p>・情報スキルの学習活動を通して、物事を解決するための実践的思考を育てます。</p> <p>・商業に関する上位の資格取得に挑戦し、進学・就職の進路目標の実現に繋がります。</p> <p>(総合ビジネス科)</p> <p>・地域のイベントへの参加や地元産業界と連携し、自らのアイデアや積極性を発揮するための実践的・体験的な学習を行います。</p> <p>・グローバル経済や観光ビジネス等、新しい学習内容に関する知識と技術を学び、創造的な企画力や開発に取り組む態度を育てます。</p> <p>(普通科)</p> <p>・基礎学力をバランスよく定着させ、柔軟な選択により多様な進路目標の実現を目指した学習を行います。</p> <p>・商業科との併設校の特色を生かし、商業科目の資格も取ることができるカリキュラムを充実させます。特に教科「情報」に関しては、情報ビジネス科の資産を生かし、充実した内容の学習を行います。</p>	<p>(商業科共通)</p> <p>・商業に対する興味・関心が強く、将来ビジネス分野で活躍したい生徒。</p> <p>・自ら学ぼうとする姿勢や向上心を持ち、商業科目や資格取得に向け積極的に取り組む生徒。</p> <p>(情報ビジネス科)</p> <p>・情報スキルを実社会で活用し、それを生かした職業への関心が深い生徒。</p> <p>・商業に関する高度な資格の取得を志し、粘り強く取り組むことのできる生徒</p> <p>(総合ビジネス科)</p> <p>・地域に愛着を持ち、地域に貢献したいと考えている生徒。</p> <p>・新しいビジネスや商品に関心を持ち、学んだ知識を地域や企業で発揮しようと志す生徒。</p> <p>(普通科)</p> <p>自らの可能性を信じ、高い目標を持って夢を実現させる意欲のある生徒。</p> <p>・規律や規範を守り、礼儀正しく、他者を思いやることのできる生徒。</p>

(2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 安心・安全な学習環境の整備と健全な心身の育成
- イ 地域に貢献する担い手育成のための規範意識の醸成
- ウ 基礎学力の定着と進路実現に必要な学力の育成
- エ 本校の特徴を生かした、キャリア教育の充実
- オ 開かれた学校づくりの推進
- カ 教職員一人一人が力を発揮できる環境の整備

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）スローガン…「明るく充実した学校生活」

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	<p><b>安心・安全な学習環境の整備と健全な心身の育成</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害、交通事故等から生徒を守る環境づくりと、多様な生活状況に応じた支援や助言を適切に行う。</li> <li>・学校行事に主体的、積極的に参加できる姿勢を身に付けさせる。</li> <li>・人間関係づくりの構築を通して生徒間の理解を深めさせるとともに、カウンセリングマインドの立場に立った生徒指導体制づくりを推進する。</li> <li>・SCやSSW等の外部機関との連携を図り、適切な生徒支援を行う。</li> <li>・生徒の個別面談を定期的に行い、適切な指導の推進と生徒が相談しやすい体制の充実を図る。</li> <li>・私物の整理整頓、教室等の環境を環境整備の指導を通して、自己管理能力や公共心を育成する。</li> <li>・清掃の徹底を図り、風紀・保健委員の生徒と教職員による環境、施設設備の点検を定期的に行う。</li> <li>・図書委員会による読書啓発活動を充実させ、豊かな感性を育む芸術鑑賞教室を開催する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「災害発生時に備え、時と場に応じた避難先・経路を把握している」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「交通ルールを守っていると答える生徒」90%以上。</li> <li>・「学校行事に積極的に参加し、人間関係が充実してきたと思う」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「悩みを相談できる人がいる」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「日頃から私物の整理整頓、教室等の環境整備（清掃含む）を意識している」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「生徒が利用しやすい図書館環境が整っている」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「1年間で2冊以上の本を読んだ」と答える生徒 50%以上。</li> <li>・「芸術鑑賞教室が良かった」と答える生徒 80%以上。</li> </ul>	<p><b>全職員</b> 総務 保健厚生 生徒 図書 学年</p>

<p>イ</p>	<p><b>地域に貢献する担い手育成のための規範意識醸成</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に自己の健康管理を心掛け、体調不良による欠席と不注意な遅刻を減少させる。</li> <li>・外部講師を招いた授業や地域と連携した学習を通して地域から学び貢献できる機会を提供する。</li> <li>・情報化社会に必要なモラルやルールを身に付けさせる。</li> <li>・学校教育活動を通して自立心と思いやりの心を育み、人権意識の向上を図る。</li> <li>・明るく温かいあいさつを心掛け、互いの安心感や信頼感をつくり、協調性の向上や人間関係の構築につなげる。</li> <li>・自分の役割を果たし、集団で行動できる姿勢や資質を育成する。</li> <li>・登下校の交通ルールを遵守し、自らの命を守るとともに、地域の一員として交通マナーを向上させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「欠席・遅刻・早退をしないように努力している」と答える生徒 90%以上。</li> <li>・「学年行事や授業等で行った地域連携学習では、主体的に取り組むことができた」と答える生徒が 80%以上。</li> <li>・「日頃から個人情報取り扱い等に注意している」と答える生徒 90%以上。</li> <li>・「さわやかな挨拶ができ、身だしなみに気を付けている」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「学校のきまりを守って生活している」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「集団の中の一員として仲間を尊重し、行動できる」と答えた生徒 80%以上。</li> </ul>	<p>生徒 教務 学年</p>
<p>ウ</p>	<p><b>基礎学力の定着と進路実現に必要な学力の育成</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員相互による授業参観、生徒によるアンケート、学びの基礎診断による生徒の学力把握等を通して、授業改善の推進を図る。</li> <li>・基礎学力の習得のため、朝学習や確認テストを継続的に行う。</li> <li>・一人1台の情報端末等、ICT機器を活用した効果的な授業改善や、それに関連した授業研究・実践を積極的に実施する。</li> <li>・生徒を様々な側面から評価し、学習改善につなげるための観点別学習評価を実践する。</li> <li>・授業等を通して、自らの意見を新聞に投稿したり、学びの成果を発表したりする等、実践的・体験的な学習活動を行う。</li> <li>・各学科の学びを生かし、生徒それぞれの進路希望に応じた指導体制を充実する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回以上の授業参観と年2回の生徒による授業評価が活用されている。</li> <li>・「授業の内容に興味、関心を持てた」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「学んだことについて、考え、表現する力を伸ばすことができた」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「授業やHR活動等で、Cラーニングを活用した情報の送受信や、授業の課題提出を実施した」と答える生徒が 90%以上。</li> <li>・新しい学習指導要領に対応した指導法、評価の取り組み 100%</li> <li>・「朝読書や朝学習にしっかりと取り組んでいる」と答える生徒 90%以上。</li> <li>・「生徒の適性や希望を生かす適切な進路指導を行っている」と答える生徒、保護者 80%以上。</li> </ul>	<p>各教科 研修 学年</p>

エ	<p><b>キャリア教育の充実</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間指導計画に基づく、教科指導、特別活動、総合的な探究の時間等における将来を見据えた指導を継続する。</li> <li>・インターンシップを通して、企業や地域を理解し、相互の連携を深める中で職業観を醸成し、日常の学校生活の充実や将来への方向性に結び付ける。</li> <li>・地域との連携により、特別活動や部活動を通じたキャリア教育を推進する。</li> <li>・進路シラバスに基づいたキャリア教育を推進するとともに、進路希望に沿った個人指導を充実する。</li> <li>・外部からの講師招聘等を積極的に行い、高大連携、地域連携を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会に役立つ姿勢や資質を身に付ける教育が行われている」と答える生徒、保護者 80%以上。</li> <li>・「学校外の諸活動を通して、学校と地域との連携の重要性を体感できた」と答える生徒 80%以上。</li> <li>・「部活動で頑張っている」と答える生徒 90%以上。</li> <li>・「自分の将来の生き方（進路等）について考えている」と答える生徒 90%以上。</li> </ul>	<p><b>学年</b></p> <p>教務 生徒 進路 商業科</p>
オ	<p><b>開かれた学校づくりの推進</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA、後援会、同窓会と連携を図りながら教育活動を推進する。</li> <li>・学校ホームページやInstagramにより、学校の教育活動や最新の部活動の様子を積極的に発信する。</li> <li>・C-ラーニングにより、学校から生徒及び保護者への情報提供や状況確認を適切に行うことで、双方の信頼度を向上させる。</li> <li>・「浜東PTAレポート」、「浜松東高かわら版」、「浜松東高新聞」等を定期的に刊行し、保護者・生徒の他、近隣住民等への情報提供の手段とする。</li> <li>・学校紹介や出前授業等を積極的に行い、教育内容を広報することで本校教育活動の理解につなげる。</li> <li>・学校祭や防災訓練等に地域の方が参加できるような環境づくり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ・Instagramが週に1回以上更新されている。</li> <li>・ホームページのアクセス数 年間 50,000 件以上。</li> <li>・情報の発信がPTA総会、発行物、メール配信等により定期的に行われている。</li> <li>・「保護者に対して行事や進路等の情報提供が適切に行われている」と答える保護者 80%以上。</li> <li>・広報活動を目的とした中学校への訪問 年間 50 校以上。</li> <li>・来場者数 浜東祭：1,000 人以上。 一日体験入学：1,000 人以上。 オープンスクール 300 人以上</li> </ul>	<p><b>総務 管理職</b></p> <p>情報管理 生徒 教務</p>
カ	<p><b>教職員一人一人が力を発揮できる環境の整備</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた指導や実践を行ったチームや教職員に対し、その取り組みを評価・共有し、人材育成につなげる。</li> <li>・業務の内容や進め方の見直しを図り、教職員のメンタルヘルスを保つと共に、交流の機会を増やす。</li> <li>・クラウドサービスを有効活用する等、業務の省力化、経費の節減を推</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長は、毎月の職員会議等を通して、チーム内での情報の共有化を図る。</li> <li>・職員に対するアンケートを実施し、「遣り甲斐を感じている」と答える職員 90%以上。</li> <li>・管理職及び事務室は、ペーパーレスの推進を図るとともにGoogle アカウントを有効活用し業務のスリム化を図る。</li> </ul>	<p><b>管理職</b></p> <p>事務部 教職員</p>

様式第1号

		<p>進し、適正かつ効果的な予算執行を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・防災意識の向上の他、職場環境や心理面でも安全安心な教育環境を整える。</li><li>・教職員の働き方改革を推進する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・教職員全体で危機管理対応に関して意識を高め、安全安心な学校づくりを構築する。</li><li>・定期退勤日を個人個人設定し、同僚が周知することでお互いの協力や効率的な校務を進める。</li><li>・出張による振替や変形労働制度を積極的に利用し、超過勤務の負担軽減に繋げる。</li></ul>	
--	--	---	--	--